



平成31年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

サトーホールディングス株式会社

代表取締役社長兼CEO 小瀧 龍太郎

会社概要

<http://www.sato.co.jp/>

所在地 東京都目黒区下目黒1-7-1
 設立 1951年
 資本金 8,400百万円
 従業員 5,076人(連結)
 事業内容 グループ経営戦略の策定・経営管理(純粋持株会社)



サトーグループ：自動認識ソリューション商品の企画・開発、設計、製造、販売、保守等

受賞のポイント

- 業務のデジタル化が進む様々な産業において、データ入力・収集の手段となるバーコードやICタグを発行するプリンタを製造。多数の特許で独自技術を保護し、世界トップレベルのシェアを確保している。特許は創業者の時代から強く意識しており、創業者の教えをまとめた「サトーの教育書」の「特許編」では、知財の基本的事項や知財事案をわかりやすく整理しており、その他の知財情報とともに社員に共有し、特許に関する活動の奨励に活用している。
- 知財部門は社長直轄で、経営会議への審議の上程とは別に、社長に対して知財に関する月例報告会を実施しており、その中で知財の重要事項について方針を決めることも多い。5年前から知財マネジメントの近代化を推し進めており、「知的財産長期基本戦略」をまず定め、中期経営計画の達成に貢献するための「知的財産中期事業計画」を策定している。また、毎年「知的財産報告書」を和文と英文で作成し、国内外の社員と共有した上で、知財活動をレビューしている。
- 知的財産室長、パテントポートフォリオマネジャー、担当者ほか、必要なメンバーが集まり、最低週2回、年100回以上の知財に関する検討会を開催している。また、お客さま価値につながる特許の取得を念頭に権利化業務を推進した結果、特許の実施率が4年間で30%向上した。



主力商品のユニバーサルプリンタ
「スキャントロニクスCL4/6NX-Jシリーズ」



2000年より毎年、発明表彰式を盛大に開催し、知財活動を奨励している